

— 岩手県立博物館テーマ展『比爪-もう一つの平泉-』パンフレット10頁 —

3 比爪-奥州藤原氏第二の拠点- ① 中核遺跡 《才土地遺跡(2)》

才土地遺跡は、比爪館から北方約1kmに位置します。平成19年に紫波町教育委員会により発掘調査がおこなわれました。遺跡の中に平行に走る2条の溝があります。溝はそれぞれ南北に走っており、西側がSD01、東側がSD02と名称が付されています。規模、軸方向が共通しておりSD01とSD02は道路の側溝と解釈できます。路面の幅は約3.3m、側溝も入れた幅は約4.5m(約15尺)の道路です。

この道路の西側の側溝SD01から、中国産白磁四耳壺の下半部の破片が出土しています。これは「大宰府分類Ⅱ類壺」で12世紀前半以前の白磁四耳壺です。この白磁四耳壺の年代から、道路は12世紀前半頃から使用されていたと捉えられ、比爪館が機能していた奥州藤原氏の時代に使用されていた道路と位置付けられます。

《《《 8～9月行事予定のお知らせ 》》》

8月17日 (水曜日)	第74回月例懇話会	午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：金濱興一 テーマ：高水寺3 発表者：平井和夫 テーマ：吾妻鏡にみる奥州平泉5
8月28日 (日曜日)	第2回会員現地研修 町内西部地域 お寺・神社・経塚めぐり	集合場所・時刻／赤石公民館 8時20分 参加料／一人3,000円(バス代、資料代等) 参加申込〆切 8月20日 ※ 詳細は、同封の実施計画書を、ご覧ください。
9月18日 (日曜日) ～19日 (月曜日・ 敬老の日)	羽柴さんと巡る 比爪館関連遺跡ツアー 《復興支援》	宮古の田鎖車堂前遺跡の発掘調査は、今年が最後になります。比爪館の大溝と同じ規模の堀跡などを、発掘調査現場で実見します。 コース／釜石→大槌→宮古 宿泊／大槌町吉里吉里 民宿・浜料理さんずろ家 参加料／一人20,000円程度 参加申込〆切 8月10日 ※ 詳細は、同封の実施計画書を、ご覧ください。
9月21日 (水曜日)	第75回月例懇話会	午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：高橋敬明 テーマ：比爪館と関連遺跡の発掘調査3 発表者：金濱興一 テーマ：高水寺4

☆ JR日詰駅からハイキング参加者昨年を上回る！ 皆さんの協力ありがとうございました
樋爪館遺跡の道案内部会メンバー(佐藤部会長・大沼(耕)・大沼(吉)・高野・石幡・小笠原・下町・大沢)がボランティアで奮闘。休憩所の箱清水公民館は、地域の皆様が冷茶サービス等ご協力。

☆ 南日詰大銀Ⅱ遺跡の現地公開 郵送が間に合わず f a x だけの連絡となり、お詫びします
今年は、あまり出ていないという情報でしたが、参加して検出された遺構に興奮しました。
並行する3列(中央は30mを超える)の柵柱跡と、これに接して対の位置にある門柱跡。高い地位と大きな権力を有する者(初代清綱?)の姿が思い浮かびました。年度末の報告会に期待!!

☀ ☀ ☀ 比爪館跡の発掘調査 No.32 ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀

町内遺跡発掘調査報告書Ⅱ〔比爪館遺跡第25次〕 <紫波町教育委員会(平成16年3月31日発行)>

はじめに

岩手県の中央部に位置する紫波町は、JR東北線、国道4号線、東北自動車道の大動脈が縦断する。県都盛岡にほど近いこともあって開発のテンポは衰えず、個人住宅等の建設による周知の遺跡内の開発行為も多い。そこで紫波町教育委員会では、国庫および県費の補助を受けてそれらの開発行為に対応する埋蔵文化財保護事業として、試掘調査を中心とした町内遺跡発掘調査を実施した。当初は、近年個人住宅建設等が増加している町内桜町地区を中心とした埋蔵文化財発掘調査を計画していたが、同様の開発が古館や日詰地区も多く、町内各地での試掘調査となっている。同時に本事業の一環として、紫波町中央部にある町指定史跡高水寺城跡の保存状態確認のための発掘調査を実施した。本書は平成15年度同事業の報告書である。

1 比爪館遺跡有無確認調査

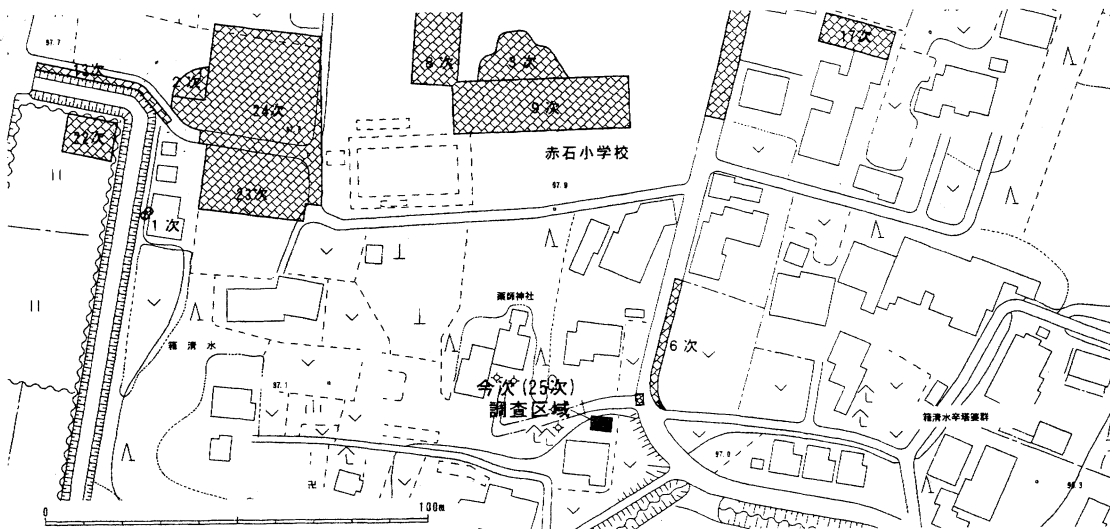
調査日時 平成15年5月9日～同年5月14日 対象面積 19.9㎡

調査経過 物置建設計画に確認調査を実施したところ、若干の遺構が検出された。原因者と再協議を持ち、精査後記録保存としたが、掘削が地山面よりあまり下がらないこと、掘削面積が小さいことなどから、建築物の基礎部分を中心とした部分調査にとどめた。

周知事項 該地は、平安時代集落・12世紀館跡として周知の遺跡であり、岩手県遺跡地名表にコードNo.LE77-0087「比爪館」として記載され、古くは吾妻鏡に樋爪館または樋詰館としての記述がある。過去の調査歴は1963年以来24次を重ね、今調査は25次に当たる。

検出遺構 竪穴遺構1棟、土坑1基、小柱穴2基

出土遺物 縄文時代石斧片、平安時代土師器片、平泉藤原氏時代(比爪館期)のかわらけ片、



比爪館遺跡調査区位置図(3頁)

平成28年度第1回会員研修旅行 無事終わる 楽しい一日でした！

(前号から続く)

この日の研修の最重点である**赤沢薬師堂**の「**木造七仏薬師如来立像**(県指定)」では、特別のお祈りで前の格子を外して拝観させていただきました。県立博物館のときとは異なる本来の空間で如来像と対面し、地元の方々が守り続けてきた長い歴史の重さを痛感しました。間もなく修復のため京都に移されるそうで、今のお姿を写真に収めることができ大感激でした。

薬師堂境内で、「**赤沢石卒都婆群**(町指定)」(田中の薬師堂裏5基、向井の阿弥陀堂跡4基と駒場の磨崖碑)に囲まれた風景を見下ろし、往時の**蓮華寺**の広大な寺域を思い描くことができました。**磨崖碑**を見学し長い時間ご案内くださった工藤様とお別れしました。

時間に余裕ができたので、佐比内の岩屋観音と国体ロードレース発着点の金輪の丘に立ち寄り、更に、町指定史跡の佐比内城にも車で上り、熊野神社も参拝しました。

最後の是信房ゆかりの**正義寺**では、本堂内の宝物等を案内してくださった方が、佐々木忠夫顧問と同じ職場であったこともあって茶菓の接待を受け一同感謝。**彦部氏の供養碑**も見学して帰途につき、ほぼ予定時刻に赤石公民館に帰着することができました。